



SSKP つくしんぼの会報紙

つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

2000年6月号
(No. 43)

編集～フリースペース
つくしんぼ
町田市小川1511番地
TEL 042(796)8468

6月4日(日) 天気、晴れ

バザー、無事終了!!

一ヶ月以上の準備期間を費やした町田駅東急横広場のバザーがやっと終わりました。大勢の皆様いらして頂き、本当にありがとうございました。

結さんに感謝

これまでつくしんぼは、ずっとつくしんぼの敷地内で「ガレージセール」と称してバザーを行なってきました。ここでなら、子ども達がいてもなんとかバザーが出来たからです。

ただ、売り場としての面積に限られてしまい、せつかく頂いた献品のすべてを並べることは到底不可能でした。ゆえに、だんだんと在庫の品物が増え、収納しておく場所がない状態に陥っております。

「東急広場なら絶対売れる」とは噂では聞いていたのですが、私達には遠征するだけの自信がありません。そこで通所施設結さんのバザーに便乗させて頂くことをお願いしたところ、快く了解して下さい、今回のバザーにこぎつけることが出来た次第です。

天気予報なんて……

一週間前の天気予報は雨。心配の種はひたすらこの天候でした。値つけをした品物は既につくしんぼ内を埋め尽くしてしまっています。このままバザーが雨天中止

では、つくしんぼの活動が出来ない。とにかく晴れて貰わなければ困るわけで……。母親達は「晴れ女」と呼ばれる職員に寿司をおごつて、ひたすらよい天気を祈ったほどでした。



よっしゃーっ!!

寿司効果は抜群で、当日は朝から雲一つない日本晴れ。運んだ荷物は、トラックとワゴン車で計7台分。まさかこんなにあるとは……。

お客さん達は陳列の終了まで待つてくれません。品物がゴチャゴチャのまま、午前10時前に早くも開店です。お客さんより売り手の方が

多いバザーしか経験のないつくしんぼの母親達はオタオタオロオロ……。

閉店の午後3時まで、ついにお客さんが切れることもなく、7台分の荷物が片づけの時にはなんと2台分に減っていました。もう嬉しいったらありやしない。

売り上げの方も上々。つくしんぼとしての過去最高の三倍を記録。年間活動費の約5%にあたるほどの金額でした。補助金の少ないつくしんぼとしては、これほどの喜びはありません。

さて次回は……

本当に長いようで短い一日だったような気がします。いろいろな方にいらして頂



きました。ホームペー
ジ上の宣伝
を見て、は
るる筑波
からいらっ
しゃって下さった方までお
り、驚くやら申し訳ないや
ら……。



何だかクセになりそうな
気もしますが、これだけの
規模のバザーは大勢の方の
協力があつたからこそ出来
たのです。あまり欲を出す
と、天気の神様にも嫌われ
そうな気もしますし……。
秋のバザーは初心に立ち
戻り、つくしんぼ内で開
こうと考えています。その節
は皆様、またよろしくお願
いいたします。

♪♪♪つくしんぼ日記♪♪♪

6月4日(日) 天気 はれ

つくしんぼのバザーの日。母達は営業にはげみ……。子どもたちは、大勢のボランティアさん達と一緒に「子どもの国」へ電車に乗って行きました。みんながみんな大はしゃぎの中で、シツゴー!!

まず最初はSしや遊具のあるエリアへ。一番驚いたのはMくん。高所恐怖症(?)だったはずなのに、なんと巨大あべい台をあべってる。これには大感象!!

思う存分遊んだ後は、お昼ごはん。いっぱい歩いたCちゃんはボウさんのサンドイッチまでペロリ。MちゃんとKちゃんはおやつのごうかんつこ。Sくんはお弁当よりおやつの方が主食(?)の感じで……。

午後は大きな池へ移動し、みんなでボートに乗りました。不思議なのは、一人だけ乗らなかったHくんが一番ビシヤビシヤなってしまったこと???

それから牧場へ行き、ポニーに乗ったいりつとクリームを食べたい。(一番食べたかったのはアタシです。(^^))とにかくのびのびの～んびい……。

それからそれからトランポリンや自転車やコースターのあるエリアへ。のいたい乗り物や遊具で元気よく遊んでいるうちに、あれあれ? もう夕方だ……。

電車をのりついで、無事つくしんぼに到着。みんなみんなお疲れ様でした。

そして、桜美林大学の社会福祉研究会の皆様、本当にありがとうございました。n(_)_n

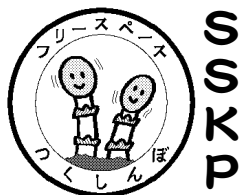


下さる会へご入会・ご更新 ありがとうございます

渡部様、長崎様、大工原様、池沢様、堀内様、森田様、小林様、中西様、松谷様、小泉様、浅川様、越崎様、岡村様、永田様、玉川様、下野様、阿部様、成田様、小野様、中井様

「寄付・ボランティア ありがとうございました

高尾様、福井様、坂井様、川本様、小泉様、加藤様、藤元様、植村様、平井様、長崎様、橋本様、高橋様、森田様、今井様、前島様、松崎様、美濃口様、西村様、吉江様、石堂様、三浦様、竹田様、片山様、福井様、福嶋様、松見様、下村様、佐野様、越崎様、奥平様、崎山様、沢本様、小田島様、水口様、田中様、伊佐様、星野様、南部様、佐々木様、伊藤様、森垣様、岩瀬様、村井様、太田様、野田様、雑賀様、杉本様、根岸様、刑部様、山崎様、山形様、小池様、斉藤様、竹内様、岸様、佐藤様、草野様、石井様、高柳様、平田様、井上様、小泉様、浜様、西谷様、北原様、長橋様、松原様、橋本様、佐藤様、堀内様、和知様、こばと保育室様、サイドバイサイド町田ボランティア様、伊藤歯科様、ホンダベルノ様、横浜発達クリニック様、みなみ風の会の皆様、玉川電気様、桜美林大学社会福祉研究会の皆様、通所施設結様、社会福祉協議会様、つばさの会様、献品して下さい下さった大勢の匿名希望の皆様(5月6/4)



つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

つくしんぼの活動時間は
月曜日～金曜日、放課後
～午後5時までです!!



神さまへのおねだり

鈴木 幸雄

少し前のことになりますが、演歌の「孫」という曲が大ヒットしました。その詞というのがまことに直情明快で、「何でこんなに可愛いのかよ、孫と言う名の宝物」などと可愛い盛りの孫を持つジジ、ババなら、誰でもいつでも思っている文句ではありました。自分の身内のことをこんなにも手放しで褒めちぎって、普通なら世の人達から顰蹙を買うと思われるこの曲が、なんとミリオンセラーになるなんて！ 孫を思う気持ちなんて誰でも同じと意を強くして、私も孫の知佳ちゃんがどんなに可愛いのかを大きな声で言うことに致しました。

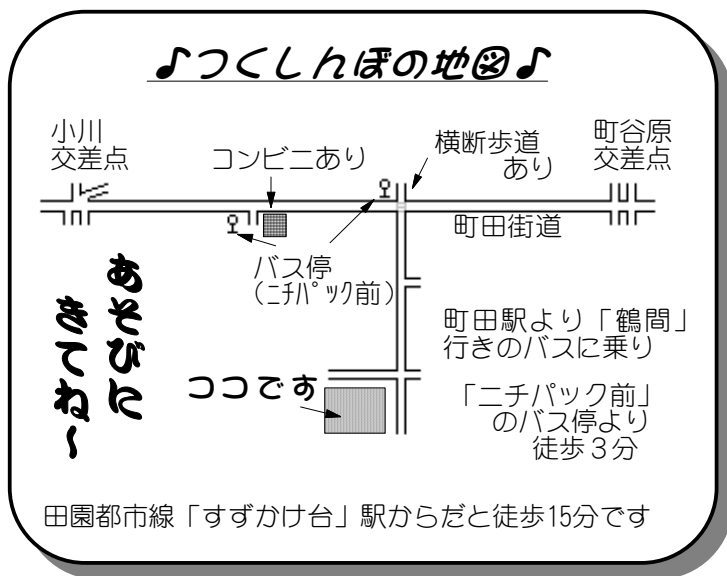
知佳ちゃんが生まれて間もない頃、小児癩癩の発作に襲われ、脳に障害を生じ、心身の発達がずいぶんと遅れてしまう結果となってしまいました。当初は、知佳

ちゃんの将来はいったいどうなる事かと、とても暗い悲惨な状態に落ち込んでいったこともありましたが、お父さんやお母さんの深い愛情の中での闘病生活、退院後のすみれ教室でのリハビリなどが効を奏し、お医者様も諦めていた一人で歩いて歩くことさえ出来るようになりました。幼稚園でも、随分といろいろな方々にお世話になったとは思いますが、健全なお子さん達と一緒に楽しい2年間を過ごし、たとえ特殊なクラスとは言え、念願の小学校にもピカピカのランドセルを背負って通学出来るようになりました。学問のほうは兎も角として、お友達と遊ぶことについては他人に引けを取らないとの先生の優しいお言葉も、素直に信じられるようになりました。

一番心配していた放課後の過ごし方、学校、家庭以外の世間、社会とのつながりについても、「つくしんぼ」と言うフリースペースに入れて頂き、職員の方々、そしていつも素敵な笑顔を絶やさないお母さん方の、分け隔ての無い無垢の愛情の中で過ごすようになり、少しずつ、ゆっくりではあるけれども確実に、目に見える形で成長していっております。昨日まで出来なかった事が突然今日出来るようになり、また新しいこともいつか出来るようになると希望も持てるようになりました。

最近、清水家に家族が一人増えました。かわいい、犬のぼん太くんです。（たぬきではありません）お母さんとしては、いつか観たテレビのドキュメント番組のように、脳死、植物人間になってしまった人達を何人も治癒した実績のあるセラピー犬の力を信じているようです。そう思っているせい、ぼん太の知佳ちゃんの手をなめるしぐさが、お姉ちゃんのトモちゃんの時とは違うように感じるのです。まるで「ボクがきつと直してあげるからね」とでも言いながら優しく優しくなめているように見えるのです。そして知佳ちゃんの自分で出来ること、しゃべる言葉が微妙に変化（進歩？）していくようです。

今まで、私達夫婦が神社にお参りするとき、もう十分すぎるほど生きてきた私達の命を縮めてでもと、知佳ちゃんの成長を神様をお願いしておりました。でも、こんなにも可愛く、そして大勢の方々から頂く恩恵に対して、体中を震わせて感謝の気持ちを表現しようとしている健気な知佳ちゃんを見ていると、この頃は、随分身勝手なお願いとは思いつつ、私達も少しでも長く生きて、一日でも長く知佳ちゃんを見させてくださいと、神様におねだりするようになってしまいました。



私たちは、ハンディを持つ子ども達の放課後活動の場としてフリースペースつくしんぼを九六年五月に開所し、おかげさまで九八年四月より補助金を頂ける団体として認められるに至りました。しかしながら、公的資金だけでは、運営が苦しいのは相変わらずです。そこで皆様にお願ひがございませぬ。本手に勝手なお願いで申し訳ないのですが「つくしんぼをささえる会」に入会しては頂けませんでしょうか。会費は年間、一〇二千円です。

私達は、ハンディを持つ子ども達の放課後活動の場としてフリースペースつくしんぼを九六年五月に開所し、おかげさまで九八年四月より補助金を頂ける団体として認められるに至りました。しかしながら、公的資金だけでは、運営が苦しいのは相変わらずです。そこで皆様にお願ひがございませぬ。本手に勝手なお願いで申し訳ないのですが「つくしんぼをささえる会」に入会しては頂けませんでしょうか。会費は年間、一〇二千円です。

「つくしんぼをささえる会」ご入会 ご更新のお願い

円でお願ひしてあります。会員になつて頂いた方には、毎月、この機関誌「つくつく通信」をお届けさせていただきます。年会費のお支払いは、関係者に直接お渡し頂くか、お近くの郵便局より下記の口座番号にお振込いただければ幸いです。

郵便振替口座番号 00120-7-168283
加入者口座名称 フリースペースつくしんぼ

編集後記
いつしかバザー関連の報告だけで表面が埋まってしまう。あとでお礼を言わなければと思っていたまま、それっきりにしてしまっている方々が大勢います。すみませんが、この場を借りてのお礼に代えさせて下さい。「本当にどうもありがとうございました」m(__)m > ALL

ただ、バザーの成功を単純に喜んでばかりもいられません。よその県では今年度、補助金額が3割も減らされてしまった地域もあるとのこと。もし私達が同じように減額されたとしたら、つくしんぼは今回のような大規模バザーを年に4回やっても追いつかない計算になります。そんなの、とてもじゃないけど、無理な話です。(; ;)

発行所 東京都世田谷区砧6-26-5 障害者団体定期刊行物協会 定価 50円